

会 議 記 録				
会 議 の 名 称		広報広聴会議		会議場所 第3委員会室 担当職員 池永
日 時		平成28年2月17日(水曜日)		開 議 午後 8時 45 分 閉 議 午後 9時 02 分
出席委員		菱田 山本(広報部会長) 奥村(広聴部会長) 富谷 小川 並河 竹田 平本 (西口議長) (三上委員欠席)		
事務局 出席者		藤村局長、池永主任		
傍聴	可	市民 名	報道関係者 名	議員 名()

会 議 の 概 要

20:45

< 事務局長 >

委員長と副委員長を決定願う。副委員長は2人で、広報部会、広聴部会の部会長が兼ねることになる。まず本日の年長委員である並河委員を臨時委員長にして、委員長を選出願う。その後、各部会の構成委員と部会長を決定する。部会長が副委員長を兼ねることになる。

[並河委員、委員長席へ]

1 委員長の互選について

< 並河臨時委員長 >

これより委員長の互選を行う。選挙の方法は投票、指名推選のどちらの方法で行うか。

< 奥村委員 >

指名推選で。

< 並河臨時委員長 >

指名推選により行うことに異議はないか。

(異議なし)

< 並河臨時委員長 >

異議なしと認め、選挙の方法は指名推選とする。それでは、指名の方法は、奥村委員による指名としたいが、これに異議はないか。

(異議なし)

< 並河臨時委員長 >

異議なしと認め、奥村委員による指名の方法とする。それでは奥村委員より委員長を指名願う。

< 奥村委員 >

菱田委員を委員長に指名する。

< 並河臨時委員長 >

この指名に異議はないか。

(異議なし)

< 並河臨時委員長 >

異議なしと認め、菱田委員が委員長に当選された。

[菱田委員長 委員長席へ]

(委員長就任あいさつ)

2 副委員長の互選について

3 部会構成について

< 菱田委員長 >

それでは、まず部会の構成を決定し、その後、副委員長を決定する。今回、新たに委員になられた山本委員、竹田委員、並河委員以外は、部会の変更は無しでどうか。

全員了

< 菱田委員長 >

広報部会が三上委員・平本委員・小川委員、広聴部会が奥村委員・富谷委員である。従って、新委員については、1人が広報部会、2人が広聴部会となる。

< 並河委員 >

同じ会派の三上委員が広報部会なので、広聴部会を希望する。

< 山本委員 >

同じ会派の富谷委員が広聴部会なので、広報部会を希望する。

< 竹田委員 >

それで良い。私は広聴部会となる。

< 菱田委員長 >

広報部会が、三上委員・小川委員・山本委員・平本委員、広聴部会が富谷委員・奥村委員・並河委員・竹田委員ということで良いか。

全員了

< 菱田委員長 >

では、各部会に分かれ、それぞれ部会長を決定願う。

[部会に分かれて協議]

< 菱田委員長 >

広報部会長兼副委員長は山本委員、広聴部会長兼副委員長は奥村委員にお願いする。

4 その他

< 事務局 >

次回は2月22日の15時頃、ブロック会議終了後に開催予定である。前の広報広聴会議メンバーとの引き継ぎとして、議会報告&わがまちトークについて意見交換を行う予定である。

< 奥村副委員長 >

明日の京都新聞に正副議長などの写真や委員長名などが掲載される。議会もせっかくフェイスブックがあるので、決まった内容を掲載してはどうか。

< 竹田委員 >

掲載するなら、他の委員会も全部掲載する必要がある。

< 奥村副委員長 >

そのように考えている。

< 菱田委員長 >

本会議終了後、議長室のバックボード前で写真を撮ってはどうか。奥村副委員長に撮影と掲載をお願いします。

< 事務局長 >

この後に議運がある。広報広聴会議の依頼として、事務局から伝える形でどうか。

< 奥村副委員長 >

委員会は、正副委員長のみで良い。

< 事務局長 >

各正副委員長に残っていただくように連絡すれば良いか。

< 菱田委員長 >

それで良いが、委員会のメンバー全てを掲載するという事になればそれでも良い。では、フェイスブックの機動力を生かし、掲載することとする。

散会 21:02